

平成 20 年度 第 3 回図書館協議会会議録

日 時 平成 21 年 2 月 25 日 (水) 午後 2 時 30 分 ~ 3 時 10 分
場 所 鎌ヶ谷市立図書館 保育室
出席委員 濱田委員長 浜口副委員長 草薙委員 伊藤委員 渡辺委員
野村委員 小茂田委員 河永委員 樋口副委員長
欠席委員 寺島委員
事務局 川西教育長 齊藤所長 井上館長 三宅主査 川島 戸松
傍聴者 なし

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 委員長あいさつ

4 議 事

委員長、議事に先立ち、会議録署名人として草薙委員、渡辺委員を指名。

(1) 協議事項

委員長 平成 21 年度事業計画(案)について、事務局から説明をお願いします。
ます。

事務局 平成 21 年度運営方針の説明に入る前に、平成 21 年度の図書館関係予算(案)について簡単にご説明させていただきます。

まず、図書及び視聴覚資料の購入予算につきましては、15,000 千円で計上しております。これは 20 年度と比較しますと、3,200 千円、27.1%の増となります。ただし、20 年度は 19 年度に対して 7,200 千円の大幅な削減でしたので、19 年度の水準までには戻っておりません。

次に、施設の維持管理や業務委託費を含んだ管理運営予算ですが、75,907 千円を計上しております。これは 20 年度と比較しますと、1,282 千円の減となりますが、これは本館と分館を結ぶオンラインシステム機器のリニューアルを 1 年繰り延べしたことによる 2,509 千円の減が主となっています。

一方、増額になっているものもありまして、コイン式ロッカーや A E D(自動体外式除細動器)といった備品購入費 960 千円と、消耗品では雑誌のタイトル数を増やすため 250 千円ほどを増額した結果として、管理運営予算が 1,282 千円の減となったものであります。

最後に、インターネットによる蔵書検索・予約貸出システム関係

の予算ですが、4,628千円を計上しております。これは20年度と比較しますと160千円の増となっております。

以上から、平成21年度図書館関係予算案の総額は95,535千円となっており、これは20年度に比較して2,077千円、2.2%の増となっております。

ちなみに、市の一般会計当初予算案は24,470,000千円、対前年度で660,000千円、2.8%の増ということが本日、新聞報道されております。予算関係については以上でございます。

それでは、21年度の事業計画(案)に移りたいと思います。

今回は、例年とは異なり、重点項目と施策だけではなく、予定しております事務事業も掲載しておりますので、分かりやすいかと思っております。

すでに資料については、お目通しいただいているものと思いますので、私からは詳細な説明は省略させていただき、基本目標を中心として大枠というか方向性についてご説明させていただきます。

基本目標として三つ掲げてございます。

一つ目として、「市民の生涯にわたる学習や自立を支えるために、幅広い分野での図書館資料の収集と計画的な更新を図ります。」としております。

これは取りも直さず、図書資料の充実ということですが、昨年7月に実施しました利用者アンケートでも図書資料の充実に関する要望を最も多くいただいております。

「蔵書数、種類を増やしてほしい。あるいは新刊本を多く入れてほしい。専門書が少ない」等々、といったものでした。

通常は利用者のリクエストとか、蔵書構成、利用状況等を勘案しながら適切な選書に努めるわけですけれども、それとともに限られた予算、蔵書の有効活用についての視点が重要であると考えております。

その一つとしては、図書資料が単体でもっている価値に加えて、新たな付加価値を生み出すための工夫をしたいと考えております。

例えば、展示でございます。これについては「重点項目1」の「事務事業」のところで一部ふれておりますが、図書プラス雑誌、新聞記事、さらには視聴覚資料、郷土行政資料を組み合わせることによって知識に厚みを持たせるとか、あるいは、体系的に知識を入手していただき、新しい知識を創造するなど、広がりを持たせるといったことを考えております。

また、地域で抱える課題というのは、市の行政部局が対応している場合が多いわけですが、そのため行政部局との協働、イベントなどを一緒にやることによって、関連資料や施設の提供、広報への協力も可能になります。このことによって行政の取り組みや施策の理解を促進させるとか、施策に深みを持たせる、といったことができるのではないかと考えております。これについては、「重点項目 5」の「行政支援サービスの実施」で述べております。

もう一つは、新着図書の提供に当たって工夫が必要だと考えております。

前回の協議会でもご指摘いただきました紹介の仕方だとか、案内・書評の活用を行うこと、あるいは、分館においては利用状況に地域差があるわけですが、これに配慮した蔵書構成の見直しを行うとか、新着図書の場合は、本館や分館に配架されたままになっていると、なかなか目に留まりにくいことから、分館間の移動などを図りたいと考えております。これについては、「重点項目」の「10 図書館資料・情報提供機能の充実」でふれております。

これらによって、限られた予算、既存の資料を最大限活用したいと考えております。

次に二つ目の基本目標として、「新たな利用者を開拓するために、多様な広報媒体を駆使するなど積極的な働きかけをおこないます。」としております。

これについては、利用者の登録率が 30% 台に留まっている現状を踏まえて、利用されていない住民に対しても積極的な働きかけを行いたいと考えております。

そのためには、地域の課題を把握し、図書館サービス、あるいは運営を改善して図書館がどのように役立つのかを明確化する必要があるのではないかと考えております。

また、景気が後退し、雇用不安が拡がりを見せるこのようなときに、国民の知る権利を保障する図書館としては、幅広い方々に情報・資料を提供していきたいと考えております。このセーフティネットについては、「重点項目 6 レファレンスサービスの充実」や、「7 広報活動の強化」が関連しております。

最後に三つ目の基本目標として、「次代を担う子どもの読書活動を推進するために、学校（図書館）等との連携・支援を強化するとともに、保護者や子どもが気軽に来館できるような取り組みを行います。」としております。

三つ目の基本目標として、敢えてこれを掲げたのは「鎌ヶ谷市子ども読書活動推進計画」が平成 18 年 3 月に策定されて、21 年度は 4 年目に入り、計画期間の 5 年も残り 1 年となることから、関係機関との連携について、言葉だけでなく、システム化したものを築きたいと考えてのことです。

もう 1 点は、鎌ヶ谷市立図書館の持つ資源、例えば児童の蔵書や児童コーナーのスペース、3 階の集会室、スタッフ、等々の資源と機能を駆使して、個性あるサービスを提供したいと考えているからです。

具体的な取り組みについては、「重点項目 2 学校（図書館）との連携・支援」、「3 児童サービスの充実」、「4 保育園・児童センター・幼稚園への支援」でふれております。

若干、「重点項目 2 学校（図書館）との連携・支援」についてご説明いたします。

事務事業の中で校長会・教頭会での説明というのを掲げております。

これは図書館としては、市内の全小中学校に市立図書館に関する情報を共有してほしいという願いがあります。年度当初の校長会・教頭会において、市立図書館で提供できるものを紹介し、限られた資料の有効活用を図るため、各学校から年間利用計画を上げていただく、というお願いを行っていきたくと考えております。

先月、1 月 30 日には、司書教諭、学校図書館職員、教育指導課職員、それから市立図書館職員の合同による連絡会議を開催しておりますが、その席で市立図書館の現状を、より多くの先生方に知っていただきたいという趣旨から「鎌ヶ谷市の図書館」を配布いたしました。

それから、「図書館だよりの各クラスへの配布」というのがありますが、今までは「図書館だよりの各クラス」は各学校に 1 部しか配布していませんでしたが、1 月 30 日の合同会議で、実際はこれまでも学校で「図書館だよりの各クラス」をコピーしてクラスに貼っていたので、できれば各クラスに 1 部配布できるようにしてほしいという要望がありましたので、そのようにしてまいります。

最後に、「重点項目 3 児童サービスの充実」について、おはなし会の取り組みを多少変更していきたいと考えております。

人気の高い赤ちゃん向けおはなし会は、月 1 回第二水曜日にやっていたものを月 2 回にしていきたいと考えています。一方、小学校

低学年向けを月2回から1回に、曜日を水曜日から第1日曜日に変更したいと考えています。

私の方からは以上でございます。

委員長 ただいまの事務局の説明について、まず、ご質問はありますか。

委員 「重点項目1」の事務事業に「20代後半～30代子育て世代の支援を対象にした企画展示や関係部局との協働イベントの実施」とありますが、その上の「環境保護、医療・介護・年金、雇用等」についてもこういうテーマで関係部局と協働イベントはできないもののでしょうか。こういうテーマは高齢者の関心も高いですし、皆で考えるいい機会になると思いますが。

事務局 行政課題を抱えている市の行政部局と協働で事業を行うということは、いろいろな意味で付加価値をつくり出すと考えられますので、できるだけ図書館の方から行政に働きかけを行ない、そういうことができるようにしたいと思っています。

委員長 それでは、この内容にプラスしたほうがいいと思われるようなご提言がありましたらお願いします。

委員 今、図書館側からの働きかけという話がありましたが、市の側でイベントをやるときに図書館にこういう本はあるのかとか、協力をという話がありますか。

事務局 20年度当初に1回そういう呼びかけをして、応じてくれたところもありますが、まだまだ理解されていないところもあり、図書館と一緒にやる、というのはかえって手間がかかるという危惧も持っているところもあります。

これからお互いにそれを払拭していくというか、事業の効果を大きくしていく提案をお互いにやっていく必要があるのではないのでしょうか。

委員 鎌ヶ谷小学校ではチラシなど各戸配布していますが、先生方が増し刷りするとき、印刷が濃くなって見えなくなってしまうことがあるので、ご配慮いただけないかと思います。

事務局 先生方からもご指摘をいただいておりますので、考えます。

委員長 他にご意見等はありませんか。

ないようですので、それでは21年度、基本目標3点、これにからめながら重点課題として取り組んでいく10項目が提示されましたが、これで進めていただくということによろしいでしょうか。

一同 異議なし。

委員長 それでは、本日の議事についてはこれで終了いたしました。ご協

力ありがとうございました。

会議録署名人署名

以上、会議経過に関する記載に相違ないことを証明する。

平成 21 年 3 月 7 日

氏名 草 薙 淳 一

氏名 渡 辺 み ど り